

市P連だより

「みんなで育てる 子どもたち」

富良野市PTA連合会 会長 中村路子

保護者・地域の皆様方には日頃より富良野市PTA連合会の活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、ここ3年間は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、学校の教育活動をはじめPTA活動も延期や縮小を余儀なくされ、通常の活動ができずにおりました。今年度はそれぞれのPTAで工夫をしながら、以前の形に近い活動ができておりますが、3年間の空白の期間で、大切にすべきものと縮小したままで良いものがいろいろあらわになったように思います。今年度を見極めの1年として大事に過ごしていけたらと思っております。

活動が制限されていても、子ども達は3年間で心も体も大きく成長しました。自分たちだけでなく大人にもどうすることもできない大きな不安に耐え、負けずに元気に過ごしてこられたのは、温かく見守って下さった地域の皆様、どんな時にも明るく励まして下さった教職員の皆様、そして安心できる場所である家庭あつてのことです。皆様、ありがとうございました。これからも子どもたちが笑顔で過ごすことができるよう、学校・家庭・地域が連携し、協働体制で活動できるよう、会員の皆様のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

【令和5年度、市P連だよりの発行によせて】

今年度も昨年のアンケート結果をもとに、データでの配信とさせていただきます。2月発行予定の第2号では、市P連だよりに関するアンケートを実施する予定です。市P連だよりが今後、PTA活動の一助としてさらによりよい取組となるよう、皆様のご意見をいただければ幸いです。

富良野市PTA連合会 研修会 「地域で支えるヤングケアラー」

講師 北海道社会福祉協議会 ケアラー支援推進センター長 中村健治様
合同会社 Fサポート 芽 代表社員 吉田綾子様

7月18日、今年度の富良野市PTA連合会研修会が富良野市文化会館サンエーホールで行われ、約80名が参加しました。今年度は北海道社会福祉協議会 ケアラー支援推進センター長 中村健治様と、合同会社 Fサポート 芽 代表社員の吉田綾子様をお招きし、「地域で支えるヤングケアラー」をテーマにご講演いただきました。講師の中村様からは、ヤングケアラーの現状と行政・地域の支援について、また、吉田さんからはご自身のヤングケアラーの経験から、ヤングケアラーを地域で支える大切さについてお話いただきました。参加された会員の皆様からも「ヤングケアラーの実態や問題について学ぶことができた。」「介護の現状を知ることができた。」「行政の対策と今後の在り方について考える機会となった。」など、多くの感想をいただきました。

今後も市P連では、会員の皆様の要望に応じ、研修会を実施したいと考えています。ご要望がありましたら、ぜひお知らせください。



令和5年度 上川南部PTA 連合会教育講演会

「ことばにならない子どもの声を聴く

～今、子どもの現場で何が起きているのか」

講師 こどものこころの相談室がじゅまる 臨床心理士 寺崎 真一郎 様

8月19日、上川南部地区PTA連合会の教育講演会がありました。講師として こどものこころの相談室がじゅまる の臨床心理士 寺崎真一郎様をお招きし、「ことばにならない子どもの声を聴く～今、子どもの現場で何が起きているのか」をテーマにご講演いただきました。オンライン配信ではありましたが、富良野市からは40名の参加がありました。講話の中で、こどものことばにならない声として、「遊び」「症状」「行動」から困り感を見取ること、その上でどういった支援がその子には適切かということを考えることが大切だということのお話がありました。

【富良野市PTA 連合会 研究大会について】

12月1日（金）に、富良野市PTA 連合会研究大会を開催します。今年度は絵本作家の真珠まり子さんをお招きし、「もったいないばあさんのおはなし会」を行います。もったいないばあさんの誕生秘話から、作品に込められた想いについてお話をいただきます。後日改めてご案内いたします。参加費は無料ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。



真珠 まり子（しんじゅ まりこ）

絵本作家。神戸生まれ。大阪とニューヨークのデザイン学校で絵本製作を学ぶ。2004年に講談社から出版の絵本「もったいないばあさん」でけんぶち絵本の里大賞、ようちえん絵本大賞を受賞。ほかの作品に「おべんとうバス」「おたからパン」などがある。

